

新年度のごあいさつ

須賀川市立西袋中学校長 馬場 廣明

今年度より歴史と伝統ある西袋中学校の校長を務めさせていただいております。「すべては西袋の子どもたちのために」を合い言葉に、教職員一丸となって精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



さて、令和3年度、本校の教育目標は「明朗な生徒」「ねばり強い生徒」「深く考える生徒」の3つです。いろいろな場面において、目や耳にされたことがあると思います。もう少し詳しく説明いたしますと、「**明朗な生徒**」とは、①健康で安全な生活習慣を身につけ、進んで体力の向上・健康の保持増進に努める生徒。②他者との望ましい関わり方を考え、積極的に行動する生徒。「**ねばり強い生徒**」とは、①自分の立場や役割を自覚し、責任ある行動ができる生徒。②目標をもち、その実現に向けて継続的に努力する生徒。「**深く考える生徒**」とは、課題解決に向けて主体的・対話的に学ぶ学習態度や習慣を身に付け、自ら問題に気づき、正しい判断に基づいて解決することができる生徒を意味します。これらに基づき、校長としての第一歩を踏み出すこの地で、保護者や地域の皆様へ3点、お願いがあります。

1つ目は、「**命のすばらしさ**」「**生きていることのすばらしさ**」を教えてほしいことです。自分の命はもちろん、他の人の考えや行動にも共感し、常に思いやりの心、感謝する心を持てることが大切です。全ての人を大切にすることが、他の人の命を大切に、自分の命も大切にできるのだと思います。

2つ目は、「**将来への夢を持ち、夢に向かって努力**」させてほしいことです。中学校卒業時は嫌でも進路の選択が迫られます。自分は将来こんな仕事に就きたい、私は将来こんな形で社会に貢献したいという夢や目標を持たせてください。そして、夢や目標が叶う、達成させるために日々努力をさせてください。

3つ目は、「**健康な体づくり**」です。積極的に授業や部活動、学校行事等に参加し、何事にも最後までやり抜く強い心、体を身に付けさせてください。

また、未来ある子どもたちを学校だけで教え育てることには限界があります。「**学校・家庭・地域が一つとなってこそその教育**」だと考えています。そのためには、家庭・地域との連携・協力が絶対に欠かせません。「チーム西中」「チーム西袋」、ワンチームとなって取り組んでいけることを強く願います。校長として率先して地域全体に目を向け、足を運び、西袋中学校の今まで引き継がれてきたすばらしい伝統を継承しながら、家庭・地域が一体となって未来ある子どもたちを育てていきたいと思っております。

最後に、アメリカ合衆国のジェーン・アダムスの言葉に「**アメリカの未来は家庭と学校の手に乗ねられています。子供が良くなるのも悪くなるのも、主にその受ける教育によって決まります。だから私たちには、子供に何を教えるか、子供の見ている所でどのような生活をするか、ということをよく注意する必要があるのです。**」文面のアメリカという言葉は日本または、須賀川市、西中生に置き換えて考えてみてはいかがでしょうか。